

重点施策

(1) 区内全域の景観施策の推進

【目的】

景観法に基づく景観計画を策定し、区域全域にわたり総合的な景観施策を展開します。

【ポイント】

① 景観行政団体になるための申請・承認

品川区は、景観計画策定の前提条件である「景観行政団体」に承認されるよう努めるとともに、(仮称)品川区都市景観条例の制定など、総合的に景観施策を展開するための仕組みづくりを行います。

② 景観計画の策定

区内全域を景観計画区域として景観計画を策定し、建築等に対する届出・勧告を基本とするゆるやかな規制誘導等により、良好な景観形成を行います。

③ 届出・勧告基準の設定

景観計画区域における届出・勧告の基準等は、東京都の景観施策など既存制度の活用を基本とし、区民や地域団体、事業者等の方々のご意見を聞きながら検討します。

④ 条例化による景観計画の担保

モデル地区では、地区の実情に応じた、より具体的な届出・勧告の基準等を条例に定めます。それによって、勧告のみではなく、変更命令を行うことができ、良好な景観づくりの実効性が増します。

(2) モデル地区における景観施策の展開

【目的】

景観づくりに意欲的な地区や自主的な景観づくりを行っている地区等を、景観計画におけるモデル地区に指定し、より具体的な規制誘導を行います。

【ポイント】

① モデル地区の選定

景観づくりに対する意識の高い地区を、公募形式などにより採用します。

② 景観法に基づく景観の誘導

景観計画と(仮称)品川区都市景観条例に基づき、地区の実情に応じた景観づくりを進めます。

③ 地域が主体となった景観計画の策定

地区の住民や地域団体、事業者等の方々を対象としたワークショップを開催するなど、地区の皆様との合意形成を図りながら計画づくりを行います。

(3) 景観づくりの普及・啓発活動の展開

【目的】

区民や事業者の皆様、特に次世代を担う子供達が、景観に興味を持ち、考え、学び、そしてアイデンティティを共有する機会となるような、普及・啓発活動を継続的に展開します。

【ポイント】

① 区民や事業者を対象としたシンポジウムの開催

毎年「都市景観の日」(10月4日)にシンポジウムの継続的な開催を目指します。

② 優れた景観の表彰

個性的で魅力ある景観づくりに寄与した区民や地域団体、事業者等の皆様を対象とした表彰制度の導入を検討します。

③ 教育機関における景観に関する学習の推進

景観づくりには、まちへの愛着を育むことが重要となります。その意識を子供時代から育成するために、現場のニーズを踏まえながら、テキストやプログラムを作成し、教育機関における景観に関する学習を推進します。

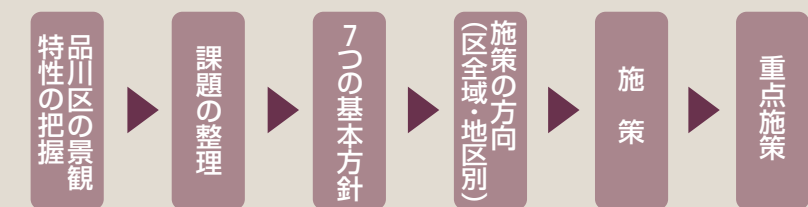
しながわ景観ガイドプラン — みんなで伝え 創り 育てる —

プランの趣旨・目的等

この度、品川区では、地域の個性や文化的な特色に根ざした街並みを、より魅力的にするための基本的な指針として、「しながわ景観ガイドプラン」を策定しました。今後は、このガイドプランに基づき、良好な景観形成に資する公共施設の整備や道路などの公共空間の整備、電線類地中化などのハード施策と、屋外広告物や放置自転車対策、良質な地域景観の保全、失われつつある特長的な地域景観の再生などのソフト施策を総合的に実施していきます。また、区民や事業者の皆様が、地域における景観に配慮した自主的なまちのルールづくりを進める際の手引きとして活用できると考えています。

つきましては、区民や事業者の皆様にも、このガイドプランの内容をご理解いただき、品川区の景観づくりへのご協力をお願いします。

しながわ景観ガイドプランの枠組み



品川区の都市景観の特性

品川区は、歴史・文化、自然、生活環境等の異なる個性的な地域で構成されている一方、多様な開発プロジェクトが計画されており、新たなまちの表情の創造も期待されます。すなわち、「歴史的・文化的な景観」「みどりと水辺の景観」「生活に密着した住宅地景観」「商店街等の賑わい景観」「再開発等による近代的都市景観」など、多様な表情を持つことが、品川区の景観の最も特徴的な点であると言えます。



■ 基本目標

『みんなで 伝え 創り 育てる』

品川の歴史・自然・文化的景観を後世まで伝え
さらに東京の表玄関となる都市の景観を創りだし
区民が愛着を感じるふるさと「しながわ」を育てる

多様な表情を持つ区内各地域の個性を再認識し、それを活かすことで、品川らしい多様で魅力的な景観形成が創造されるのではないのでしょうか。ただし、景観づくりは短期的に成立するものではないため、次世代を担う子供たちにバトンを渡すための努力も必要となります。また、個性的で魅力的な景観を形成するためには、区民の意識を啓発するとともに、区民、事業者、品川区の協働が必要となってきます。

■ 7つの基本方針

①歴史あるまちの景観の再生と活用

旧東海道品川宿周辺など、長い歳月をかけて形成された歴史的なまち並みは、文化の発信拠点であるとともに、観光を振興するうえで極めて重要な資源となります。このため、重点的な再生と活用に努め、イベントの開催等で広くPRを展開します。

②安らぎを感じる水辺・緑環境の保全と整備

臨海部は品川区、ひいては東京都の顔となる地域です。水辺景観の保全を図るとともに運河等を活用した水辺空間を整備し、集合住宅や物流拠点と調和した景観創造に努めます。また、公園の整備、公共・民間施設の緑化を促進し、潤いのある景観の創出に努めます。

③生活に密着した住宅景観の保全と誘導

安全で潤いにあふれ、周辺環境と調和のとれた住宅地景観を創出するため、建物の高さ、色彩、デザイン等を統一感あるものに誘導するとともに、電線類の地中化や緑化等を推進します。

④活力に満ちたにぎわい景観の保全と創出

駅前や商店街等の人々が集まる場は、地域の活性化をより一層向上させるために重要な景観資源です。集客を重視した賑わい景観の形成に努めます。

⑤新しいまちの景観の整備と誘導

「品川区市街地整備基本方針」に示された都市活性化拠点は、先駆的に景観誘導をすべき拠点です。“品川区の顔”となるべく、周辺との調和に配慮した個性と魅力あふれる景観形成を目指します。

⑥景観ネットワークづくりと活用

河川や幹線道路等の線や軸を活用したネットワークを形成し、景観スポットを有機的に繋げることにより、品川区全体の景観向上を考えます。

⑦区民、事業者、区の協働による景観づくり

良好な景観の形成には、生活者の自発的な取り組みが不可欠となります。このため、区民や事業者と行政が協働して景観づくりを推進するための仕組みや体制の構築を目指します。

■ 施策の方向

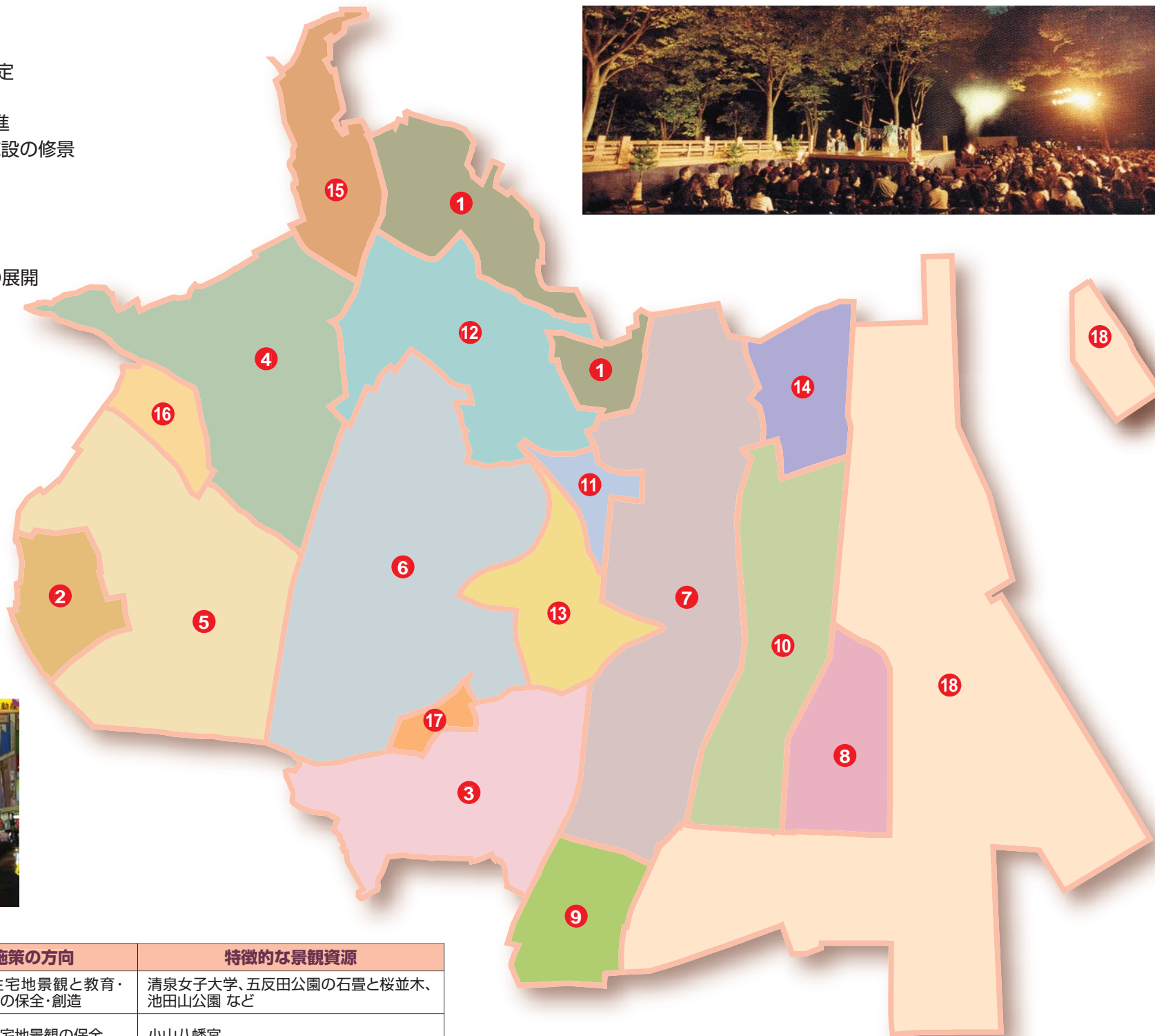
<区全域の施策の方向>

- ・景観法に基づく景観計画の策定
- ・道路等の修景や緑化の推進
- ・河川、運河の修景や緑化の推進
- ・景観づくりをリードする公共施設の修景
- ・統一感ある景観誘導
- ・にぎわいのある景観づくり
- ・人にやさしい景観づくり
- ・環境に配慮した景観づくり
- ・景観づくりの普及・啓発活動の展開



<地区別の施策の方向>

地区	施策の方向	特徴的な景観資源
① 池田山・御殿山地区	閑静な住宅地景観と教育・文化景観の保全・創造	清泉女子大学、五反田公園の石畳と桜並木、池田山公園 など
② 旗の台六丁目周辺地区	閑静な住宅地景観の保全	小山八幡宮
③ 大井七丁目周辺地区	生活に密着した優れた住宅地環境の保全と誘導	光福寺の大イチョウ、品川歴史館、大森貝塚遺跡庭園 など
④ 荏原北地区	緑化率の向上を意図した潤いある住宅地環境の形成	星薬科大学の講堂、かむろ坂の桜並木、戸越銀座商店街 など
⑤ 荏原南地区	緑化率の向上を意図した潤いある住宅地環境の形成	中延商店街、西小山桜並木通り、立会川緑道
⑥ 戸越公園周辺地区	歴史的景観資源を活かしたまち並みの再生	戸越銀座商店街、戸越八幡神社、戸越公園と国文学研究資料館の緑 など
⑦ 旧東海道～東大井地区	歴史的景観資源を活かしたまち並みの再生	旧東海道、しながわ花海道、エンジュの並木のゼームス坂通り、立会川緑道 など
⑧ 八潮団地地区	緑豊かな景観の維持・保全	八潮橋、京浜運河緑道公園、八潮団地 など
⑨ 南大井周辺地区	既存市街地における目に映る緑の確保	鈴ヶ森刑場跡と大経寺、桜新道の桜並木、大森ベルポート など
⑩ 東品川地区	質の高い都市型複合市街としての景観形成	シーサイドフォレスト、しながわ花海道 など



⑪ 広町一丁目地区	垣、柵の緑化等の推進による潤いある工場地景観の創出	赤レンガ造りのボイラー工場 など
⑫ 大崎・五反田地区	近代的な都市景観と周辺景観との調和	目黒川沿いの桜並木、大崎ニューシティ・ゲートシティ大崎、オーバルコート大崎 など
⑬ 大井町駅周辺地区	区の顔となる都市景観の形成	大井町駅周辺の新しいまち並み、エンジュの並木のゼームス坂通り、しながわ中央公園など
⑭ 天王洲地区	近代的な都市景観とウォーターフロント景観の向上	天王洲アイルのボードウォーク、東品川海上公園、天王洲アイルのまち並み など
⑮ 目黒駅周辺地区	駅前の賑わい景観の形成と住宅地景観の保全	花房山の桜並木、目黒川沿いの桜並木など
⑯ 武蔵小山駅周辺地区	賑わいと活気ある商業地景観の保全と創出	武蔵小山パルム商店街 など
⑰ 西大井駅周辺地区	密集市街地における目に映える緑の創出	西大井駅とその周辺 など
⑱ 臨海部埋立地区	安らぎを感じる水辺空間の保全と整備	船の科学館、大井競馬場、しながわ区民公園と水族館、大井埠頭コンテナバース など